

目 次

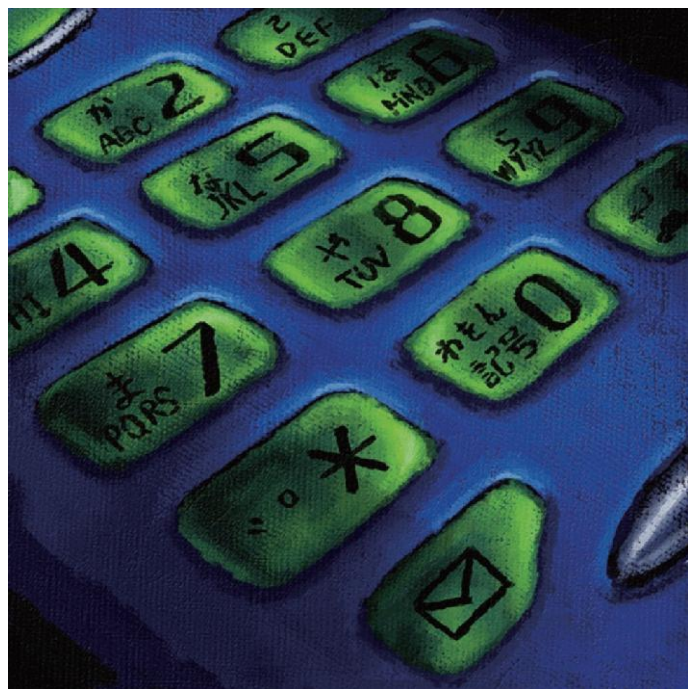
- | | | |
|----|---|--------------|
| 05 | Special Reports | 川口 裕子 |
| | 見過ごされやすい主役 ― 小さなキャップに宿る技術力 ― | |
| 12 | バックパッカー弁理士の知財旅 | 溝口 督生 |
| | 魔法の塗料を規格で広げて社会課題を解決「(株)日進産業」 | |
| 16 | 成長投資で知財戦略を実践し「知財豊国」の実現を | 菊地 修 |
| 23 | 知財コソコソ噂話 | 稲穂 健市 |
| | どんどん変化する中国の知財事情 | |
| 25 | 特許よもやま話 | 櫻井 孝 |
| | 緑綬褒章と発明について(3) | |
| 29 | 知的財産権判例ニュース | 生田 哲郎、佐野 辰巳 |
| | 本願発明は原出願明細書等に記載された組み合わせと異なる組成物を特定したものであるとして分割出願が不適法とされた事例 | |
| 32 | 知財部さん、いらっしゃ〜い。 | 川守田 昂 |
| | 自社に知見のない技術分野の侵害防止調査は、開発委託先に任せたい！ | |
| 34 | アセアン知財事情 | 内藤 康彰、久木田 俊 |
| | タイにおける国名「JAPAN」を含む商標出願の登録要件緩和について | |
| 36 | 実務からみた知財紛争 ～一実務家の実践と所感～ | 三山 峻司 |
| | 知財訴訟／ここまでしてよいのか？ どこまでならしてよいのか？ | |
| 40 | 日本の特許出願が遭遇する欧州の袋小路 | 山下 耕一郎、生野 敬明 |
| | 「除くクレーム」とする補正の取り扱いⅠ | |
| 44 | 米国特許取得ストラテジーマニュアル | 山口 洋一郎 |
| | 日本で特許が取れて米国で取れなかった事例研究Ⅰ | |
| 48 | 新しいタイプの商標等と需要者アンケート | 青木 博通 |
| 53 | 世界のFRAND判例 | 藤野 仁三 |
| | ノキア仲裁提案事件 | |

- 56 少し深読み 特許法 戸次 一夫
進歩性(8)
- 61 WIPO国際出願制度実務アドバイス WIPO日本事務所
- 62 Q and A Patent 村野 直仁
生成AI発明を権利化する技術的工夫と戦略
- 63 Q and A Design 齋藤 康
デザイン性の高い工業製品は著作物としても保護されるか
- 64 Q and A Trade Mark 田中 成幸
ネーミングについての商標法上の留意点
- 65 Q and A China 陳 世華
発明者身分情報の提出および発明者の変更に係る審査基準の改正
- 66 読者プレゼント&アンケート

柳 貞次郎

身近なモチーフにアイデアと遊び心を込めて描くクリエイター。
<https://www.sada-art.com/>

今月の表紙：元祖「一人に一台」。コミュニケーションの革新



2026年1～12月号の表紙は、20～60年ほど前の本誌記事や全国発明表彰受賞発明等に着想を得て、当時の日本で使われた家電製品、医療機器、農漁具などを描きます。8月号は携帯電話（フューチャーフォン）です。1990年代から全国的に普及が進み、携帯通信文化を形づくる中心的な存在となりました。現在ではスマートフォンの登場により役割が変化しつつも、シンプルさや堅牢性を生かした用途で活用が続いています。